

科目区分	専門分野	授業科目	医療安全
講師	看護教員 医療安全係長	実務経験の有無	有
単位数 (時間)	1 単位 (15 時間)	開講年次	2 年次 2 学期
授業概要 *講師からのメッセージ	医療や看護援助には常に危険が伴うことを認識し、安全意識の向上と事故防止の視点を養って欲しいです。		
<p>目的：安全な医療・看護の基礎的知識を理解する</p> <p>目標：1. 危険予測できる知識を理解できる</p> <p>2. ヒューマンエラー、システム管理の視点から事故分析できる基礎的知識を理解できる</p> <p>3. 医療システム（組織）の中の危険要因を知り、安全なシステムの構築における看護の役割を理解できる</p>			
回	授 業 内 容	授業方法	
1	1. 人はなぜ間違いをおこすのか 医療安全を学ぶことの意義	講義	
2	1. 医療安全の基本的な考え方 1) 国の医療安全対策、組織の医療安全対策 2) インシデントレポートの意義と活用	講義	
3	療養上の世話の場面におけるリスクトレーニング	講義 グループワーク	
4	診療の補助業務 与薬 場面における危険	講義	
5	臨地実習における医療安全	講義 グループワーク	
6～7	医療現場におけるインシデントと事故防止の組織的な取り組みの実際	講義	
8 (45 分)	終了試験		
評価方法	筆記試験 (100 点) 評価基準参照		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践 [2] 医療安全		
備考			